

健康寿命の延伸に影響の強い要因の分析結果について

目的

岡山県において死亡者数に強く影響する健康指標を明らかにするとともに、健康寿命の延伸に資する要因を抽出し、優先的に改善すべき健康指標を特定する

分析内容

ステップ1	健康指標と疾病死亡の関連の整理
ステップ2	健康指標の改善による死亡者数の減少の推計
ステップ3	健康指標の改善による寿命の延伸の推計
ステップ4	健康指標の改善による健康寿命の延伸の推計

分析結果

男性

順位	健康指標	目標値	目標達成時の健康寿命
1位	喫煙割合	全年代 現状値より5.8%減少	+ 0.10年
2位	塩分摂取量	全年代 1日あたり7.5g未満	+ 0.06年
2位	BMI	全年代 22kg/m ² 以下	+ 0.06年

女性

順位	健康指標	目標値	目標達成時の健康寿命
1位	血圧	全年代 収縮期血圧130mmHg以下	+ 0.07年
2位	塩分摂取量	全年代 1日あたり6.5g未満	+ 0.03年
3位	BMI	全年代 22kg/m ² 以下	+ 0.02年

健康寿命の延伸に強い影響があると推計された「喫煙割合」「塩分摂取量」「BMI」「血圧」の健康指標に着目した対策が必要であると考えられる。

但し、本分析は、健康寿命の延伸に影響を及ぼすと考えられる全ての要素を網羅しているわけではない。また、検討した健康指標で過剰死亡の減少や健康寿命の延伸といった効果が得られないとしても、その健康指標に関する対策を行わないでよいというわけではない。